

今日の道徳科の時間

自分らしさを知る

5年

教材「自分らしさを見つけよう」

この教材は

友達が思う「わたし」、自分が思う「わたし」など、「わたし」にはたくさんの「自分らしさ」があります。例えば元プロ野球選手の森本稀哲さん、小さいころに円形脱毛症にかかり、その外見を気にしていたが、プロ野球選手になりあえて自分をさらけ出し、同じ悩みを抱える子供たちに勇気を与えたいという夢を叶えました。そして、自分らしさを大切にしてほしいというメッセージを子供たちに贈っています。

育てたい子どもの心



自分では気付いていないだけで、「わたし」にはたくさんの「自分らしさ」がある。その「自分らしさ」を今後も大切にしていきたい。



自分が嫌だと感じている一面も、見方を変えると、素晴らしい一面になることがある。多面的・多角的に自分を見つめていきたい

子どもの心を育てるために

- 友達から見た「自分らしさ」について知ること、教材についての関心を高めます。
- 個性をテーマにした歌詞の意味を考えたり、著名人の実体験から学んだりすることで、テーマについてより身近なこととして考えさせます。
- 互いの考えを交流することで、「自分らしさ」の大切さについて深く考えさせます。

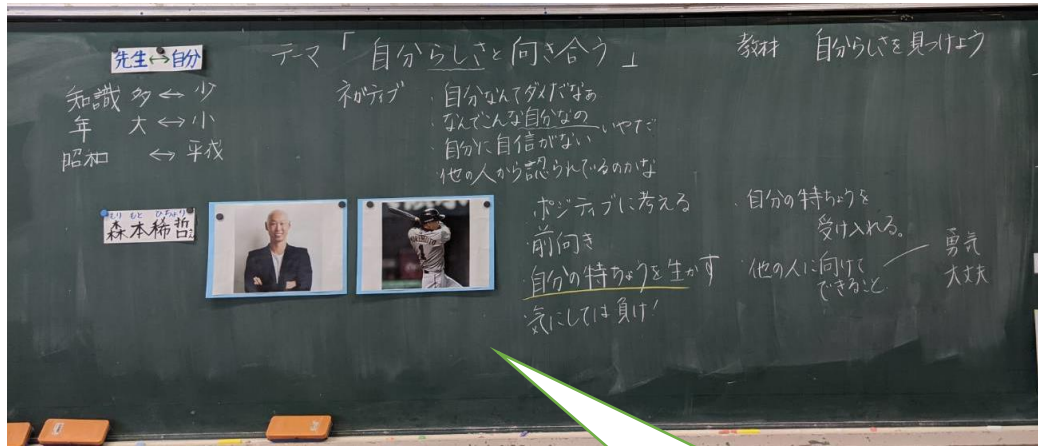
学習の流れ

- ① 児童の経験から学習テーマを設定する。
- ② 互いのよさ(自分らしさ)を交流する。
- ③ 教材を観て、森本さんの素晴らしさについて考える。
- ④ 自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりする。
- ⑤ 学習を振り返り、「自分らしさ」との向き合い方み方について考える。

道徳地区公開講座週間 5年生

自分らしさを知る
教材 「自分らしさと向き合う」

それぞれが、自分で気付くことができなかつた「自分らしさ」の素晴らしさについて考えました。



先生と自分の違いって何だろう。
自分のよいところって何だろう。

「私のことこんなふうに思ってくれているんだな。自分では、気付かなかつたな！」

「自分らしさ」を生かして、これからはもっと学校のために、学年のために頑張っていこう！

